

つくろう！ふるさと江別の絵になる風景

景観づくりの道しるべ



景観とは私たちが見ている自然や人がつくりだしたものが形づくる眺めのことで、地域の歴史や文化、そこに住む人々の生活などを通してつくられたものです。



平成18年3月

目次

1	この計画書の紹介	1
	1. この計画書の目的	1
	2. この計画書の必要性	1
	3. この計画書の役割	1
	4. 景観とまちを形づくる要素	2
2	景観の現状	3
	1. まちの景観の成り立ち	3
	2. まちの景観の体系	4
	3. まちのいろいろな景観	6
	4. まちの景観の課題	7
3	景観づくりのテーマ（理念）	9
	1. 景観づくりのテーマ	9
	2. 「江別らしい景観」のイメージ	9
4	景観の将来像	10
	1. まち全体の景観	10
	2. 住宅地の景観	11
	3. 人が集まる場所の景観	12
	4. 工場などが集まる場所の景観	13
	5. 公共施設の景観	14
	6. 農業地域や自然のある場所の景観	15
5	実現に向けた考え方と取り組み	16
	1. 景観を「まもる」「つくる」「みちびく」	16
	2. 市民・事業者・行政の役割	17
	3. 実現に向けた方策	17
	4. まちを形づくる要素に応じた取り組み	18
6	参 考	26
	1. この計画書ができるまでとその後の景観づくり	26
	2. 景観に関連する主な法令など	27
	3. 都市計画マスタープラン策定市民会議からのご意見・ご提言	27
	4. 緑の基本計画策定市民会議からのご意見・ご提言	29
	5. 都市景観研究会からの提言	30
	6. 江別市景観委員会の審議	31
	7. この計画書のあらまし	32